

第1回 ごみ処理基本計画策定検討専門部会 指摘事項と対応方針

項目	No	第1回 専門部会 指摘事項	対応方針
市民アンケート調査	1	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケートの回答者の構成は古賀市の年齢や小学校区の人口構成と合致しているのか。(渡邊委員) 調査結果が偏ったデータとなっていないか確認が必要。(島岡部会長) 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢・性別・居住小学校区について回答者のアンケート回答者と古賀市の構成比を比較し、大きな差は見られなかった。アンケートサンプルとして解析可能と考えられる。 <p>参考資料2「市民アンケート回答者と市の構成比の比較」参照。</p>
市民アンケート調査	2	<ul style="list-style-type: none"> 高齢化率や年齢構成がわかれば、今後必要となる取組の検討にも繋がるのではないか。(小林委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎資料として、人口に関するデータを提示する。 <p>参考資料2「古賀市の人口構成」参照。</p>
市民アンケート調査	3	<ul style="list-style-type: none"> 取組の実績・評価があれば検討の材料となるのではないか。(小林委員) 次回の会議で現行計画に関する実績評価の資料の提示をお願いしたい(島岡部会長) 	<ul style="list-style-type: none"> 現行計画の施策の実績を整理し提示する。 <p>資料1「施策の実績と今後の取り組み方針」参照。</p>
市民アンケート調査	4	<ul style="list-style-type: none"> スーパー等に出されている資源化ごみの量を概算でも推定できないか。(小林委員) 	<ul style="list-style-type: none"> スーパー等に出されている資源化ごみは、市外在住の方も相応に含まれていることが想定されるため、統計として取り扱うのが難しいのが現状である。今後の課題としたい。
ごみ組成調査結果	5	<ul style="list-style-type: none"> 今回調査ではサンプルの量が少ないため、古賀市以外のごみ搬入量も含まれるかもしれないが、玄界環境組合のデータと照らし合わせて欲しい。(島岡部会長) 	<ul style="list-style-type: none"> 玄界環境組合からリサイクルプラザのごみ組成調査データを入手した。 <p>参考資料2「古賀市のごみ組成調査と福津市・古賀清掃工場のごみ組成調査の比較」参照。</p>
ごみ処理実績	6	<ul style="list-style-type: none"> 同じ玄界環境組合の所属する古賀市と福津市の資源ごみ量に差があるのは何故か。(渡邊委員) 福津市は不燃ごみが少ない。回収の方法がうまくいっているのではないか。(小林委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 缶類、ビン、金属混合が福津市との資源ごみ量に差がある。古賀市の場合、清掃工場を經由せずに再利用されているケース(自治会による缶の売却等)が多いと想定される。 回収方法に差はないが、計上方法に差がある。(一部のガラス、金属混合を古賀市は不燃ごみとして計上している。)